

神奈川

鈴木くん激戦制す

鈴木くんが昨年準備
勝の雪辱を晴らした



蒸し暑さを吹き飛ばすような、爽やかでひたむきな高校生たちの熱戦が繰り広げられた。「第43回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会」個人戦が7月23、24日(日本棋院東京本院で開催された。各県の予選を勝ち抜いた192名の高校生が集まって、頂点を競った。男子の部では鈴木智大くん(神奈川・柏陽高2年)が、女子の部では加藤優希さん(愛知・名古屋大学教育学部附属高2年)がそれぞれうれしい初優勝を挙げた。

(記・関根 新吾)

男子の部

参加者が3000人ほど。それが今や4000人を超える高校生が参加してレベルの高い熱戦が繰り広げられた。私が今、この大会に出場している審判長の石倉九段は「今年も見えてくる審判長の石倉九段は「今年も見えてくる審判長の石倉九段は「今年も見えてくる審判長の石倉九段は」

全国高校選手権・個人戦

男子の部では、今年も超える高校生が参加してレベルの高い熱戦が繰り広げられた。私が今、この大会に出場している審判長の石倉九段は「今年も見えてくる審判長の石倉九段は「今年も見えてくる審判長の石倉九段は」



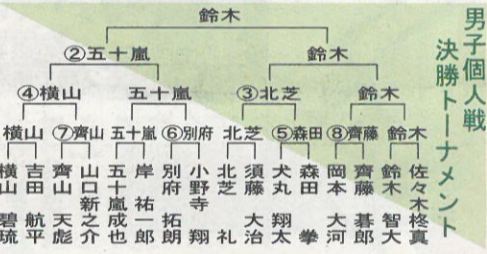
今回から女子の出場枠が増加。会場は熱気に包まれた

入賞者

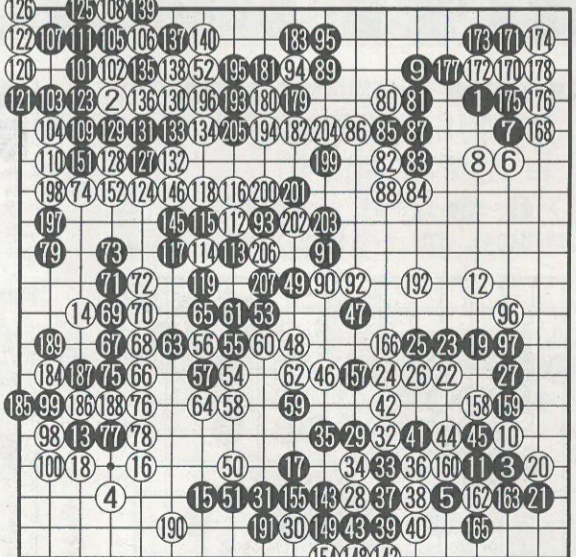
- 優勝 鈴木 智大 (柏陽・神奈川)
- 2位 五十嵐成也 (新潟・新潟)
- 3位 北芝 礼 (旭丘・愛知)
- 4位 横山 碧琉 (立川・東京)
- 5位 森田 拳 (洛北・京都)
- 6位 別府 拓朗 (早稲田佐賀・佐賀)
- 7位 齊山 天彪 (平塚中等教育学校・神奈川)
- 8位 齊藤 基郎 (駿台甲府・山梨)



決勝は鈴木くん⑥が冷静な打ち回しで五十嵐くんに勝利



〈第43回全国高校選手権男子個人戦・決勝〉
黒 鈴木智大(神奈川) 白 五十嵐成也(新潟)
〈総譜1〉①-①⑦完、黒中押し勝ち
持ち時間40分、切れたら10秒の秒読み
⑬(135)⑭(106)⑮⑯⑰⑱⑲各同⑳(106)



鈴木くんは「去年は準備不足で、今年も超える高校生が参加してレベルの高い熱戦が繰り広げられた。私が今、この大会に出場している審判長の石倉九段は「今年も見えてくる審判長の石倉九段は」

優勝した鈴木くんは、決勝で五十嵐成也(新潟)と対戦。序盤は互角の戦いだったが、中盤から黒が優勢になり、最終的に黒中押し勝ちした。

鈴木くんは「去年は準備不足で、今年も超える高校生が参加してレベルの高い熱戦が繰り広げられた。私が今、この大会に出場している審判長の石倉九段は「今年も見えてくる審判長の石倉九段は」

男子個人1次リーグ成績

①中野 拓	②藤原 隆	③藤原 隆	④藤原 隆	⑤藤原 隆	⑥藤原 隆	⑦藤原 隆	⑧藤原 隆	⑨藤原 隆	⑩藤原 隆	⑪藤原 隆	⑫藤原 隆	⑬藤原 隆	⑭藤原 隆	⑮藤原 隆	⑯藤原 隆	⑰藤原 隆	⑱藤原 隆	⑲藤原 隆	⑳藤原 隆
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

4位の横山碧琉くん(東京・立川高1年)は「久しぶりに碁を打って、院生の頃よりも楽しく打てました。そこまで勝敗を気にしなくてもよいですからね」